



第
79
号

発行日：2023年4月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 万物が躍動する好季節を迎えました。2022年度事業は皆様のご尽力・ご支援により完遂できました。現在は、監査、報告書作成に取り組んでいるところです。WBCで侍ジャパンが優勝、社会全体が躍動する中、新年度も皆様と一丸となり環境保全に向けた取り組みに邁進し、未来のため私たちができることに挑戦いたしましょう。ご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

会員数 119 名 (2023 年 3 月末現在)

トピックス

○ 「事業者向け脱炭素セミナー」を開催しました

1月19日、コラボしが21にて、CO2排出削減が経営改善につながることを理解していただくことを目的に「事業者向け脱炭素経営支援セミナー」を開催し、18名が参加されました。

大津市環境部長の初田久徳氏からあいさつをいただいた後、環境省近畿地方環境事務所環境対策課地域適応推進専門官の米田幸生氏(写真①)から「なぜ今、脱炭素経営が求められるのか」と題して、脱炭素経営の考え方やメリット、広がり、環境省の取り組みと補助事業について講演いただきました。続いて、近畿経済産業局新エネルギー推進室室長補佐廣戸貴義氏(②)からは、水素社会の紹介や中小企業が活用できる国の支援策、相談窓口などについて紹介いただきました。フォーラムからは山和孝氏(③)が、事業所の省エネ簡易診断事業や脱炭素啓発小冊子などを紹介されました。最後に、滋賀県産業支援プラザ連携推進部CO2ネットゼロ支援室室長の栃尾一紀氏(④)から同プラザの事業者支援の取り組みや県が予算化している中小事業者向けの補助事業の概要と執行状況などについて説明いただきました。



○ コープしが「節電・省エネ学習会」で講演しました

2月22日、コープしがゆめふうせん(真野5丁目)にて、コープしが大津市西地域委員会主催の「節電・省エネ学習会」で、コープしが組合員・スタッフ計12名を対象に講演を行いました。

フォーラムからは、杉江弘行氏と西山克己氏の2名で、地球温暖化の現状や気候危機、それを回避するために私たちも日頃から取り組みが求められている等の説明を、10分余りの温暖化防止啓発ビデオも用いて行いました。また、家庭で実践できる、買い物から調理、食事、後片付けまでの各段階でのエネルギーの節約やごみの減量、食品ロス問題などを、事例を交えながら解説しました。食材選びの際には、食品の生産から販売までの温室効果ガス排出やパーチャルウォーターなどの環境負荷にも思いをはせる必要があることを説明しました。また、自分の省エネ度を手軽に確認できる、試行中の「おおつエコライフチャレンジ」(p2参照)を紹介し、参加を呼びかけました。

コープしがスタッフからは、簡単省エネ料理(炊飯とふかし芋の同時調理、切干大根をヨーグルトで戻すだけの火なし調理)の紹介と試食、小豆を電子レンジで温めて使うエコ懐炉づくりの紹介がありました。



○ 「家庭の省エネ・節電アドバイス講座」を開催しました

3月4日、ふれあいプラザにて地球温暖化防止事業「家庭の省エネ・節電アドバイス講座」を開催し、13名が参加されました。

講座では、電気・ガス代の急騰の機をとらえ、これを節約するために何に注目しどう対策すべきなのかを参加者と事例紹介を交えて一緒に考え、また、その対策が、気候危機抑止のためにも必要であることを、小冊子「家庭の省エネ簡易診断」解説や温暖化防止啓発ビデオ視聴と「おおつエコライフチャレンジ」の実画面を用いた紹介により説明しました。講師は、山和孝氏、西山克己氏、はっぴい氏です。事例では、会場のエアコンが故障のために置いてある電気ストーブが最悪の選択であることや住宅断熱法としてDIY二重窓があり、賃貸でもできるものとして気泡緩衝材(プチプチ)やプラスチックダンボール(プラダン)利用が有効であることを紹介しました。ビデオ視聴では温暖化が深刻であることに衝撃を受けた方が多かったようです。



○「おおつエコライフチャレンジ」サイトを開設しました

お金をかけずに工夫だけで実行できる省エネ・温暖化対策として、これまでチェックシートを用いた「エコライフデー」を市内の自治会や小学4年生、企業社員等の家庭を対象に実施してきましたが、誰もが、より簡単・気軽に取り組んでいただけるようにウェブ化した「おおつエコライフチャレンジ」を大津市と連携して構築し、実証実験を行いました。

2月7日から28日の実証実験では、103人が138回取り組まれ、取り組まなかった場合に比べて当該日のCO₂は計175kg削減でき15,554円節約できました。今後、実験時に寄せられた意見等を踏まえ改良していく予定ですが、このサイトは、スマホやPCからいつでもアクセスしていただけます(右上のQRコードが利用できます)ので、是非チャレンジして、ご自身のエコ度を確認するとともにご意見をサイト内の「ご意見はこちらからどうぞ!」ボタンよりお寄せください。

チャレンジへの参加の仕方は、最初の画面(中図)にある「エコライフチャレンジの参加方法」をクリックすると「エコお姉さん」が動画で教えてくれます。次に「さあ、取り組みましょう」をクリックして、お住まいの地域や年齢などあなたについての情報を選択します。これらの情報は統計処理に使用するもので個人情報を取得する機能はありません。設定したパスワードは継続して参加するために、ID(サイトが設定します)は違った機器からも参加できるようにするために控えておきます。設定が終わると次は取組結果の入力です。ご家庭で各取組項目にチャレンジしていただき、その結果を設問画面からクリック入力してください。設問は、生活の様々な場面を想定した内容で、高校生以上は15項目、中学生以下は10項目あります。各項目とも、○(できた)・△(だいたいできた)・×(できなかった)の3択で回答することで、1年間で削減できるCO₂排出量や節約できる金額などを知ることができます。その選択でなぜそれだけ削減できるのかについての簡単な解説も見ることができます。全設問入力後、送信ボタンを押すと結果画面(下図)となり、1年間続けた場合の効果を見ることができます。参加できるのは1日1回です。皆様の取組結果も「これまでのみんなの取り組みは?」から確認できます。

環境保全のためや家計節約のため等、きっかけはさておき、この機会にエコなライフスタイルにチャレンジしてみませんか。エコチャレサイトは通年公開ですが、集中取組キャンペーンの実施も検討しています。

プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《生ごみリサイクルプロジェクト》

2月17日、市民活動センターにて5人で生ごみ堆肥化資材EMボカシを7個作成しました。

《ビオトーププロジェクト》

2月12日、北大路どろんここーぷでの作業中にニホンアカガエルの卵塊(写真)6個を見つけました。また、腐敗して崩れていたあぜ道の土留めの杭を



撤去しました。補修用の丸太(長さ2~3m、約30本)は、3月12日、2023年度活動計画についての春日山公園での打ち合わせ後に和邇まで行き、農家が廃棄されるものをもらい受けて北大路まで運び、どろんここーぷに搬入しました。

《エネルギープロジェクト》

脱炭素啓発小冊子作成チームで検討してきたVol.4電気自動車編の編集を校了させ、印刷・入荷しました。

項目	削減/節約量	削減/節約率
CO ₂ 排出量は...	1,168.4kg	削減できます!
電気は...	1,402kWh	節約できます!
ガスは...	86.9m ³	節約できます!
ガソリンは...	193.8L	節約できます!
水は...	4.4m ³	節約できます!
これらの結果、ご家庭では...	98,265円	節約されます!

■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	4月 21日(金) 9:30	市民活動センター//生ごみ堆肥化資材EMボカシづくり
ビオトープづくり	4月 9日(日) 9:00	北大路どろんここーぷ//補修整備、草刈り
エネルギー	4月 4日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	5月 2日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	5月 9日(火) 10:00	生涯学習センター//エコ料理チーム会議
委員会・実行チーム		
自然家族事業実行チーム	4月 22日(水) 9:00	大將軍2丁目畑//里の日準備(草取り)
全国ネット補助金事業実行チーム	4月 4日(火) 13:15	大津市センター//連絡調整会議

* 大津市センター; 大津市地球温暖化防止活動推進センター (明日都浜大津4F)